

3年学年だより

根上中学校

2023/9/27 (水)

— No.13 —

修学旅行作文 3組

「初の修学旅行」 (3組 女子)

初めての修学旅行は学んだことが多かったです。1日目の奈良県ではいろいろなお寺に行っているような大仏を見ってきました。東大寺では敷地が広く、鹿が普通にいたりお寺の中は自分が思っている以上に大きい大仏が飾られていたりして、驚きました。その大仏やお寺そのものに当時の出来事や意味があって、ちゃんと大事にされていました。法隆寺には立派な建物が沢山あり、法隆寺のことを教えてくれる人の話を聞かないと分からなかったり、気づかなかったりすることがあったりして、話を聞いて「へ？」となる事が多かったです。実際に言ってみないとわからない迫力や、聞かないとわからない凄さなどがいっぱいありました。

2日目は京都自主プランで、生徒たちだけで決めたプランをあまり行かない京都ですること少しか不安があったけど、タクシーの運転手さんが色々教えてくれたり、時間を押さないよう自分たちより先に歩いたり毎回タクシーのドアを開けてくれたりしてくれて、とても親切な方で、色々質問できて、仲良くなれて良かったです。金閣寺と伏見稲荷大社では実際に見ないとわからない綺麗さや迫力がありました。金閣寺はいつも教科書で見るものだったのですごくきれいで感動したし、舟型の松は600年以上前からできていて、自分の目の前にあるのがすごいと思いました。伏見稲荷大社はすごく色鮮やかな神社で、沢山の鳥居をくぐるのが楽しかったです。清水寺では、京都ならではの雰囲気や建物のつくりが見れて、いい経験になりました。スターバックスの看板が木で出来ていてすごかったです。

3日目はユニバーサルスタジオジャパンにいき、乗ったことのないアトラクションにチャレンジしてみたり、普段食べれないものを食べたりしました。普段味わえない友達との楽しい時間だったので、すごくいい思い出になりました。

3日間を通して、ホテルやお寺では公共の場が多く、普段味わえない友達との楽しい時間だったのですごくいい思い出になりました。自分たちだけじゃなく、他の人のことを考えて行動することの大切さを体験して学びました。また、3日間とも大きな不安を抱くことがなくて、それぐらい先生やホテルの人やタクシーの人やバスの人が協力してくれたんだとすごく感じました。3日間を通して楽しかったことや学んだことを活かしたいです。すごく楽しくいい経験になりました。

「修学旅行で印象に残っていること」 (3組 女子)

修学旅行で一番印象に残っているのは、京都です。自分たちで考えたプランのもと、班別に京都の様々な観光スポットをまわりました。その中でも特に印象に残ったのは、金閣寺です。本物の金をたくさん使ってつくられた金閣寺はとても迫力がありました。タクシードライバーさんが、金閣寺は前に焼失し、再建されたものだということが、放火した犯人は当時そこに住んでいた人だったということを知ることができてとても驚きました。昼食場所を変更したり、天気や時間の関係でコースを変更したりしましたが、臨機応変に対応することができて良かったです。清水寺は時間がなくて一番上までは行けなかったのですが、いつか行ってみたいです。

一日目の奈良では、東大寺や法隆寺といったとても有名なお寺に行きました。お寺に建てられていた像は想像

していたよりも大きくてビックリしました。建てられている像一つ一つに意味があるということを知れたので良かったです。奈良と京都を通して感じたのは、外国人の観光客がとて多いんだなということです。石川県より多いのはわかっていたけど、想像よりはるかに多くてとても驚きました。この2日間では歴史について学んだことを深めることができたので良かったです。

3日目のUSJは楽しむことができました。ザ・フライング・ダイナソーはとても怖くて、命の危険を感じました。ハリウッド・ドリーム・ザ・ライドは怖かったけど、ザ・フライング・ダイナソーが怖すぎて楽しく感じました。楽しむ中でもルールを守ることができたので良かったです。USJも、もちろん外国人観光客が多くて、キャストさんが外国人観光客に英語で対応しているのがすごいなと思いました。

ホテルの中でもルールを守って過ごすことができ、いい息抜きになりました。3日間を通して、クラスや学年の信頼関係を築くことができ、とてもいい修学旅行になったと思います。

「修学旅行での2つの大切なこと」 (3組 男子)

僕はこの修学旅行を通して、2つ学んだことがありました。それは集団行動の大切さとコミュニケーションがもたらす交流です。

一日目の奈良県では、修学旅行が始まったばかりで集団で行動が安定せず、ちゃんと列になるときもあったり、ときには列が崩れるということがありました。バスの中でも先生は「集団行動がイマイチだった。」とも仰っていました。その反省もしつつ、二日目の京都では、班活動となり、集団行動がより必須となってきて、正直副班長としてみんなをまとめられるか心配でしたが、班長さんの協力のおかげで、時間の使い方にも余裕ができ、京都の観光地を楽しみつつ、一人もはぐれず集団行動することができました。またその日にお世話になったタクシードライバーの寺嶋さんにはいろんな観光地のガイドもしてくれたり、昼食のおすすめもしてくれたりして、とても感謝しています。三日目のUSJでは、いろんなアトラクションに乗りました。特に最初のハリーマンでは3Dのリアルさがとても乗って感じやすく、思わず声が出るくらい楽しかったです。また、その次のスパイダーマンもハリーマンと似たようなアトラクションでしたが、水にかかったりして服が濡れたけど、同じく楽しかったです。そんなUSJには多くの外国人が来ていて、僕はあるときに外国人の男性に喋りかけられました。彼は見た目的にブラジル人だったので、英語を使うことができず、困っていましたが、ジェスチャーなどを使ってなんとか会話することができました。そのようなことからポルトガル語は喋れなくてもジェスチャーなどの世界共通のコミュニケーションなどを使えば、どんな国の人も繋がれるんだなと思いました。そのあともUSJのアトラクションを満喫して修学旅行が終わりましたが、ぼくは修学旅行での集団行動やコミュニケーションの大切さがとても印象に残っています。

